

【リビジョンアップ】

R20TS1137JJ0100

ソリューション・ツールキット

Rev.1.00

2025.07.05

ファームウェアアップデート向け開発支援ツール QE for OTA V2.2.0

概要

クラウド向け開発支援ツール QE for OTA V2.1.0 は、ファームウェアアップデート向け開発支援ツール QE for OTA V2.2.0 にリビジョンアップしました。

1. アップデート対象製品

クラウド向け開発支援ツール QE for OTA V2.1.0

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細およびインストール方法については、以下のリリースノートをご参照ください。

- QE for OTA V2.2.0 リリースノート

<https://www.renesas.com/document/rln/qe-ota-v220-release-note>

2.1 新機能

- Secondary MCU に対するファームウェア更新機能

Primary MCU に UART で接続された Secondary MCU のファームウェア更新に対応しました。[OTA ワークフロー (QE)] ビューから 2nd OTA プロジェクト作成ガイドにしたがって実施します、ファームウェア更新に対応した Secondary MCU のプロジェクトの作成からファームウェア更新までの作業が簡単にできます。

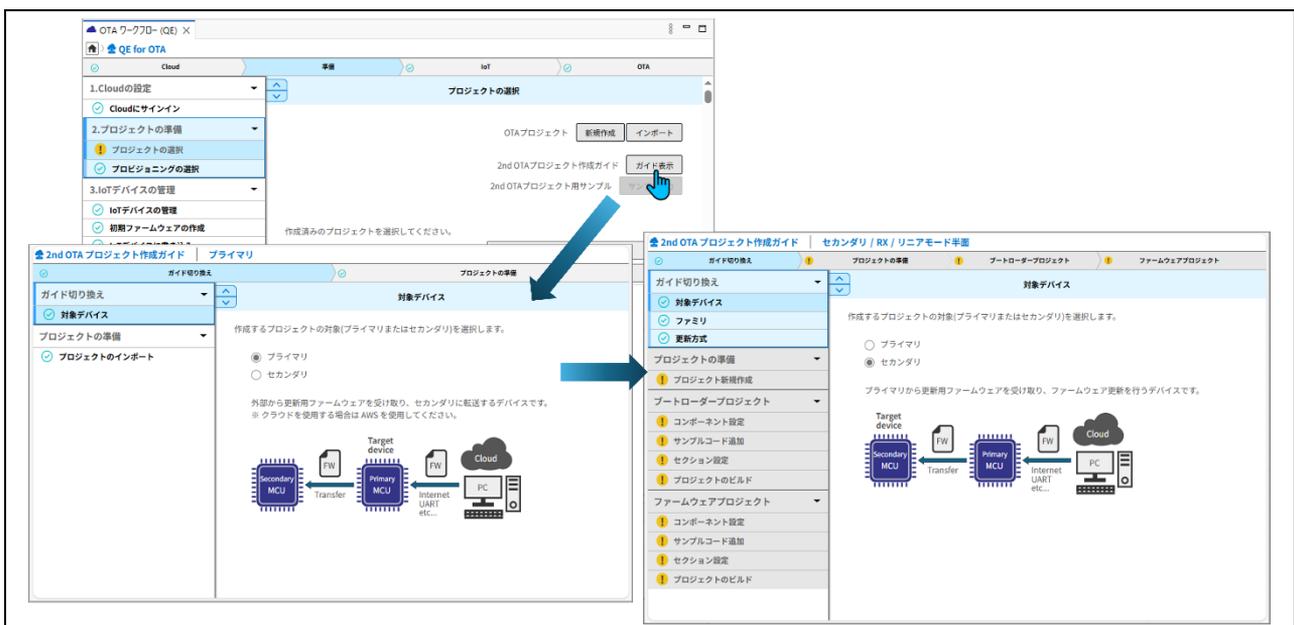


図1 [OTA ワークフロー (QE)] ビューと 2nd OTA プロジェクト作成ガイド

動画 : [QE for OTA 機能紹介 - Secondary MCU に対するファームウェア更新機能](#)

- クラウドレスのファームウェア更新機能

RXファミリと RL78ファミリデバイス向けにクラウドを使用しないファームウェア更新に対応しました。[OTA ワークフロー (QE)] ビューのガイドにしたがって、初期ファームウェアの作成からシリアル通信を使った更新ファームウェアの送信まで実施できます。

## 2.2 サポートデバイスの追加

RX ファミリ: RX140, RX23E-B, RX261, RX660, RX66T グループ

## 3. 入手方法

以下の URL から QE for OTA V2.2.0 のインストーラをダウンロードしてください。

<http://www.renesas.com/qe-ota#downloads>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.05.25	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。